

科学技術コミュニケーション推進事業問題解決型科学技術コミュニケーション支援  
(ネットワーク形成型)

平成 28 年度採択企画最終ヒアリング結果報告書

1. 企画名 福岡市科学館を核としたくらしと科学の共創ネットワーク拠点づくりー地方都市の課題を多彩なノウハウを持つ市民と解決し未来を創造するー

2. 提案機関 (株) 福岡サイエンス&クリエイティブ

3. 企画の概要

近年の人口増加に伴い、成長著しい都市として全国的に存在感が高まっている福岡市は、今後、成長需要に応じた生活基盤の整備が行われることが予想される。本企画は、新たに整備・運営される福岡市科学館は、「サイエンス&クリエイティブ」を館のコンセプトとし、新たな交流と人材育成を図り、未来の福岡を共創していく未来創造活動拠点となることを目標としている。科学館開館前から科学の視点とデザイン思考を用いた多様なステークホルダーとのネットワーク構築とリテラシー向上に取り組む。また、科学館を福岡のくらしの課題解決・未来創造の拠点として根づかせ、市民が日々のくらしに科学を結びつけ、未来を創造していける環境を作る。

4. 最終ヒアリング結果総合所見

計画通りには進捗せず、ネットワークの定着・継続・発展には課題が多く残されている。

福岡市科学館が多くの市民に支持され、来場者数を好調に伸ばしていることは素晴らしい。

しかしながら、科学技術コミュニケーション活動は市民が参加する問題解決の活動へは繋がっておらず、市民連携による共創がされていないように見受けられる。「科学技術コミュニケーション」を自覚し、その本質に踏み込んだ取組や考察をしてほしい。

今後、2月に行った市民参加型シンポジウム「SDGs × 福岡市科学館」の意見を集約するとともに、その意見を踏まえて1回で終わらせず継続実施してほしい。

以上